

編修趣意書

(教育基本法との対照表)

受理番号	学校	教科	種目	学年
105-47	中学校	道徳	道徳	第3学年
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
232 あか図	道徳 232-93	中学生の道徳 3		

1 編修の基本方針

現代と未来を生きるために、生徒の心を育む

教育基本法において示された教育の目的および教育の目標を実現し、またすべての生徒の教育機会の均等、学校と家庭や地域とが相互に連携・協力する教育に資する教科書を目指し、本書を編修しました。特に道徳教育と道徳科の充実のために以下の視点から課題を整理しました。

- ▶ **主体的な学びの視点**：生徒が真剣に自分ごととして考えられる教科書か？
- ▶ **対話的な学びの視点**：多様な考えを交流して学べる教科書か？
- ▶ **深い学びの視点**：自らの人生や社会の課題について、継続して学びを広げ、深めていける教科書か？

これらの視点から、生徒たちの「主体的・対話的で深い学び」を実現を目指して、3つの基本方針のもと教科書を編修しました。

1 中学生の心を育む 35本の教材を厳選



大人への階段をのぼる生徒が真剣に考え、対話が生まれる教材を、これまでの実践・研究の蓄積から吟味し、厳選しました。

2 現代と未来を生きる生徒のために

変化の激しい現代社会で、自らの人生を生きていくために——。私たちが直面する現代的課題を重点的に取り上げています。



3 家庭や地域と共に行う道徳教育を

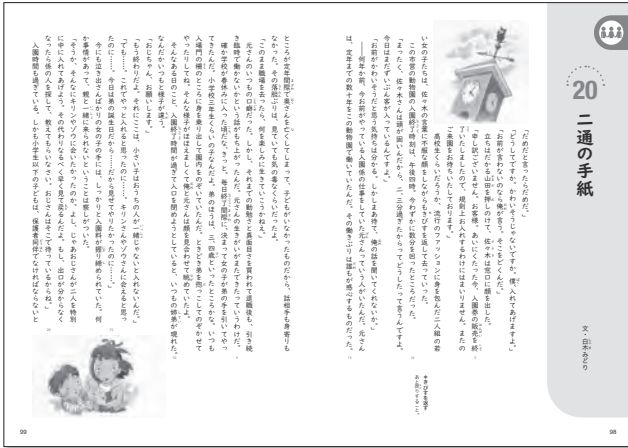
家庭や地域との連携を円滑にし、様々な人々との対話や継続した学びを促します。

1

中学生の心を育む 35 本の教材を厳選

読み継がれてきた定番教材 心に響く感動教材

当社は昭和 34 年から 60 年以上の長きにわたり道徳の教材を発行し続けてきた歴史において、「人間のよさ、気高さ、素晴らしさ」を大切にして編修を続けてまいりました。今改訂においても、その方針は変わらず、長らく学校現場で読み継がれてきた定番教材、感動教材を多数掲載しております。



p.98 ~ 103「二通の手紙」



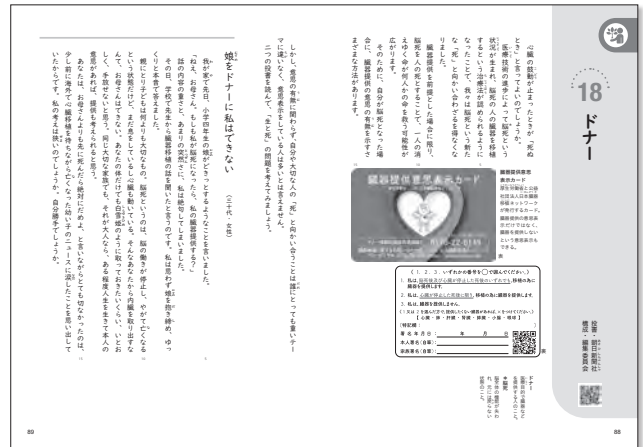
p.84 ~ 87「月明かりで見送った夜汽車」

大人と共に考え、語り合う「中学生」のための教材

当社の教科書では各学年での発達段階を考慮しながら、生徒に身近な題材だけでなく、大人が読んでも心に残るような題材を選んでいきます。生徒同士での対話だけでなく、教師や保護者とも対話が深まる道徳が実現できるでしょう。



p.70 ~ 77「目の見えない白鳥さんとアートを見に行く」
(2022 年本屋大賞ノンフィクション本大賞 受賞作品より)



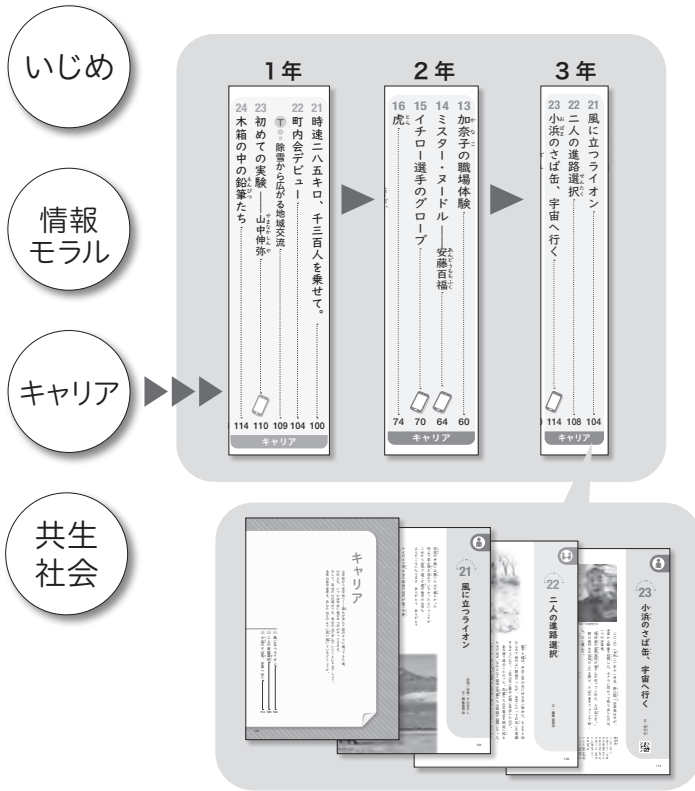
p.88 ~ 90「ドナー」

一般書籍や記事等から 選んだ教材

- ・十五分後の奇跡
- ・ライバル
- ・卒業文集最後の二行
- ・監督がくれたメダル
- ・ベビーカー論争
- ・目の見えない白鳥さんとアートを見に行く
- ・月明かりで見送った夜汽車
- ・ドナー
- ・尊い玉子
- ・ある元旦のこと
- ・誰かのために
- ・小さな手鏡

2 現代と未来を生きる生徒のために

様々な現代的課題の取り扱いを重点的に検討し、一部のテーマは1学年の中で連続的に学習できるようユニット化しています。また、そのユニットを3学年で展開し、発達段階に合わせた教材を設けることで、継続して学びを広げ、深められる構造になっています。



SDGs

巻末付録では、SDGsの目標と道徳科の学びの関連を示しています。

1時間の学習で終わらず、継続的な学びの機会となるよう工夫しました。



p.180 ~ 181 「Thinking SDGsの視点から」

3 家庭や地域と共に行う道徳教育を

本教科書では家庭や地域をテーマとした教材を重点的に吟味しており、各自治体・各学校での取り組みを円滑にします。

家族との関わり

親子の関わりを描いた教材など胸を打つ作品を掲載しています。

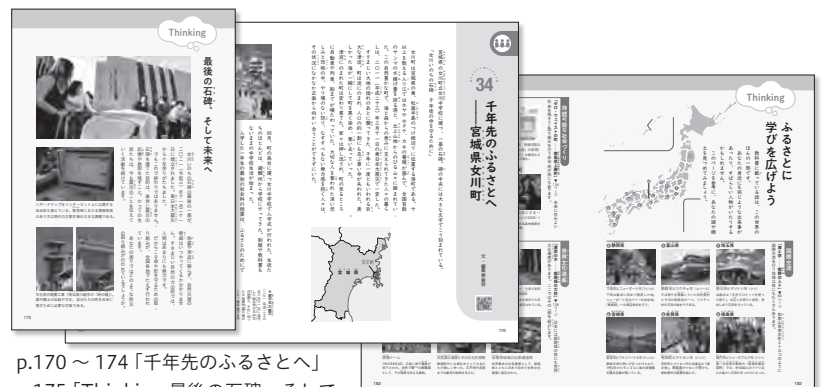
- ・十五分後の奇跡
- ・尊い玉子
- ・誰かのために



p.14 ~ 18「おひだまり」(作家あさのあつこ氏 書き下ろし)

地域との関わり

各学年で、地域と関わる中学校の取り組みを取り上げています。また、巻末付録には、学習をもとに自らの地域に目を向けるページを設けています。



p.170 ~ 174「千年先のふるさとへ」
p.175「Thinking 最後の石碑、そして未来へ」

p.182 ~ 183「Thinking ふるさに学びを広げよう」

2 対照表

本教科書の構成・内容と教育基本法第2条の各号との対照は以下の通りです。第1号に示される「道徳心を培う」については、全内容に該当することから、各々への表示は省略しました。

図書の構成・内容		特に意を用いた点や特色	第2条との対応	該当箇所
23	小浜のさば缶、宇宙へ行く	真実を探究して新しいものを生み出してきた先人たちの生き方に学んで、真理を求める態度を養うことができるよう配慮しました。	第1号	p.114～119
12	リアルとネットの不思議	内容項目「節度、節制」に関する教材は、年間の早い段階に学習し、1年を通じた生活指導や健康教育との関連を効果的に図って、健やかな身体を養うことにつながるよう配慮しました。		p.56～59
1	道徳 はじまりの時間 自分と向き合う	内容項目「向上心、個性の伸長」に関する教材を通して、自己を見つめ、自らのよさを伸ばしていく意欲や自己肯定感を高められるよう配慮しました。	第2号	p.6～9
1	道徳 はじまりの時間 自分と向き合う	道徳科の授業開きとして、自己の生き方や在り方に目を向ける「道徳 はじまりの時間」を設けました。各学年における環境の変化や発達段階に合わせて内容や構成を吟味し、この年の学びに見通しがもてるようにしています。		p.6～9
11	ピヨ子	自主及び自律の精神を養う学習を本書の重点の1つとし、内容項目「自主、自律、自由と責任」に関する教材を、全学年3教材、3時間配当しました。		p.50～55
	Thinking 「友達」限定？			p.92～97
19	リクエスト			p.176～178
35	小さな手鏡			p.103～119
21～23	重点ユニット キャリア	キャリア教育に関わる内容を連続して配列し、重点的な指導が行えるよう構成しました。また、他の教育活動との関連を効果的に図ることができるよう、内容と構成に配慮しています。		
7～8	重点ユニット 「いじめ」を考える	「いじめ」や「人権」に関する内容を連続して配列し、重点的な指導が行えるよう構成しました。また、年間の他の教育活動との関連を図ることができるよう早い時期に設定し、道徳教育を通じて正義と責任を重んずる態度の育成につながるよう工夫しました。	第3号	p.31～41
5	おひだまり	本書の重点の1つである「思いやり、感謝」をはじめ複数の内容項目の学習を通じて、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずることの大切さに気付くことができるよう構成しました。また、著者や登場人物の性別に偏りがないように配慮しています。		p.14～19
	Thinking 「おひだまり」に寄せて			p.28～30
6	ライバル			p.42～45
9	六万円のご縁			p.46～49
10	監督がくれたメダル			p.84～87
17	月明かりで見送った夜汽車			p.108～113
22	二人の進路選択			p.126～129
25	尊い玉子			p.140～143
28	ある元旦のこと			p.134～139
27	ゼロ・ウェイストの町——徳島県上勝町	公共の精神にもとづいて、社会に積極的に関わっていこうとする姿勢を育む教材を掲載しました。また巻末にSDGsに関する特集を掲載し、問題の解決に向けて、主体的に社会に参画していく意識を高められるよう工夫しました。	p.180～181	
	Thinking SDGsの視点から持続可能な社会に向けて			
4	十五分後の奇跡	生命尊重を本書の重点に位置付け、内容項目「生命の尊さ」に関する教材を全学年3教材、3時間配当し、他の内容項目の学習とも関連付けながら、重点的な指導が図れるよう工夫しました。	第4号	p.20～23
	Thinking 生命 当たり前の奇跡			p.88～91
18	ドナー			p.144～145
29	Thinking 生命倫理 科学技術が生んだ新たな課題			p.130～133
26	誰かのために			p.180～181
	Thinking SDGsの視点から持続可能な社会に向けて			
34	千年先のふるさとへ	我が国や郷土の伝統や文化に関心を高め、親しみや愛着をもち、この国の一員としての自覚を促す契機になるような教材を選定しました。	第5号	p.170～175
	Thinking 最後の石碑、そして未来へ			p.158～163
32	運命の木——姫路城の大柱			p.60～65
13	海と空——樫野の人々	日本人としての自覚をもって、他国を尊重し、国際理解、国際貢献に努めることの大切さを考え、世界の平和を希求する思いを高めることができる教材を掲載しました。		

3 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

1 ユニバーサルデザインへの対応

色覚の違いにより学習に支障をきたすことのないよう、色の識別のみによらず、文字情報をはじめマークの形状やデザインの違いなどで必要な情報が読み取れるように配慮しました。

文字はユニバーサルデザインフォントを使用し、視認性を高くしました。

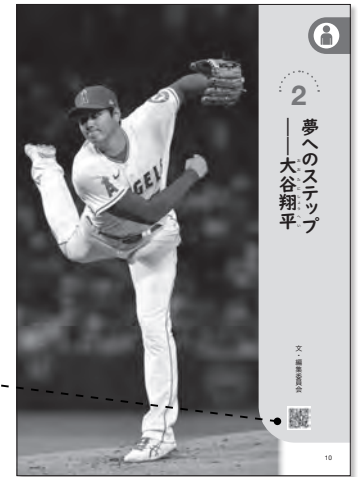
特別支援教育とカラーユニバーサルデザインは、専門の先生の校閲を受けています。

2 ICT 活用の充実

教科書での学びに入りやすくしたり、さらに深めたりするために、二次元コードを活用して、教材に関連する動画や web リンクを参照することができます。教材のタイトル下に分かりやすく配置することで、授業でスムーズに活用できるようにしています。

また、導入や終末にあわせた動画をそれぞれ用意することで、自学・自習の際にも教材の世界に入る手助けとなります。

- ・インタビュー
- ・人物の紹介
- ・現地の様子
- ・補足となる写真
- ・同じテーマの関連動画などを収録



p.10 ~ 13
「夢へのステップ——大谷翔平」

3 「学習の記録」による振り返りの工夫

巻末に、学期ごと及び1年間の学習の振り返りができるワークシート「学習の記録」を用意しました。切り取って使用することができるので、管理しやすいです。

振り返りの記述は、生徒が自分自身の成長に気付くきっかけとなり、教師にとっては評価の際の資料として生かすことができます。



巻末「学習の記録」「1年間の学習の記録」

4 人権上の配慮

教科書全体を通して、登場する男女のバランスを考慮しました。

また、多様な性の実態に配慮するために、例えば、挿絵では、リラックス姿の女生徒や性別を規定しない生徒の姿も描いています。



5 印刷・製本上の工夫

用紙は再生紙を用い、印刷には植物油インキを使用しました。また、学生かばんの重さに配慮して判型も B5 判としています。

2 授業のねらいを明確にした発問構成

① 授業で考えるポイントを明確に

考えの道すじ

教材を読んで考えるための視点を提示します。この教材で「何を」「どのように」考えるのかを授業者と生徒が共有できるので、授業が散漫になることはありません。

② 学習活動がイメージできる発問

自分を見つめて考える

教材から感じたことを見つめ、主体的な学びを促します。

いろいろな見方で考える

様々な視点を投げかけ、対話的な学びを促します。

または

考えを深める

道徳的な価値に照らしてさらに考えたり話し合ったりする問いを投げかけます。

③ 自分に問い直す

自分との対話

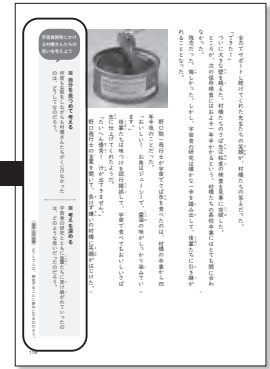
教材での学びを踏まえて、自分自身や道徳的価値について問い直します。

宇宙食開発にかける村橋さんたちの思いを考えよう

■ 自分を見つめて考える
何度も失敗をしながらも村橋さんたちがくじけなかったのは、どうしてなのだろう。

■ 考えを深める
宇宙食の研究とともに後輩たちに受け継がれていったのは、どのような思いだったのだろう。

自分との対話 どのようにして人は、探究することに夢中になるのだろう。



p.114 ~ 119
「小浜のさば缶、宇宙へ行く」

3 学びを広げる、深める

Thinking

教材のあとに配置した補助資料。授業の終末や事後に読むことで感動や思考を促す工夫をしています。

p.82 ~ 83 「Thinking 弱者をつくらない社会」



p.55 「Thinking 『友達』 限定？」

巻末付録

教材とSDGsとの関連や様々な地域の事例を紹介しています。終末や事後に使用することで生徒の視野を広げます。

p.180 ~ 181 「Thinking SDGsの視点から」



p.182 ~ 183 「Thinking ふるさとに学びを広げよう」

18	ドナー ●「生命倫理」 科学技術が生んだ新たな課題	88
19	リクエスト	91
20	二通の手紙	92
21	風に立つフライオン	98
22	二人の進路選択	104
23	小浜のさば缶、宇宙へ行く	108
24	二人の弟子	114
25	尊い玉子	120
26	襟裳のこと	126
27	ゼロ・ウェイストの町——徳島県上勝町	130
28	ある元巨のこと	134
29	誰かのために	140
30	ネルソン・マンデラ	144
31	響け、私のトロンボーン	146
32	運命の木——姫路城の大柱	152
33	メジロ	158
34	千年先のふるさとへ——宮城県女川町 ●「最後の石碑、そして未来へ」	164
35	小さな手鏡	170
	キャリア	176
17	月明かりで見送った夜汽車	84
16	分身ロボットカフェへようこそ ●「弱者をつくらない社会」	82
15	目の見えない白鳥さんとアートを见に行く	78
14	ペビーカー論争	70
13	海と空——樺野の人々	66
12	リアルとネットの不思議 ●「友達」限定?	60
11	ピヨ子	56
10	監督がくれたメダル	55
9	六万田のご縁	50
8	君たちはどう考え、どう生きるか	46
7	卒業文集最後の二行	42
6	ライバル	38
5	挨拶のちから	32
4	十五分後の奇跡 ●「生命」当たり前前奇跡	28
3	「おひだまり」に寄せて	24
2	夢へのステップ——大谷翔平	20
1	道徳はじまりの時間 自分と向き合う	19
	共生きる社会	10
	情報モラル	6
	いじめを伝える	

他の教育活動と関連を図りながら学びを深めていけるよう、構成・配列を工夫しました。年間を通じて、道徳科を「要」とした道徳教育の充実をもたらします。

配列の工夫

他の教科や教育活動、年中行事との関連を考慮して教材を配列しました。他にも、以下のような工夫を行っています。

- 1時間目の「道徳 はじまりの時間」では授業開きを行い、現在の自分を見つめる学習を促します。



p.6～9「道徳 はじまりの時間」

- 重要なテーマについては連続して配列して学びを深めます。

第3学年の学習ユニット

いじめ防止	…… 6月
情報モラル	…… 7月
共生社会	…… 9月
キャリア形成	…… 11月

構成の工夫

重点項目は年間3時間ずつ配当しています。

自主・自律 生命の尊重	思いやり・感謝 よりよく生きる喜び
----------------	----------------------

- 学習指導要領 総則 第6「道徳教育に関する配慮事項」に示された指導内容の重点化との関わりを考慮しました。
- 生命尊重といじめ防止は最重要課題としています。特にいじめ防止については、関わりの深い内容項目の配当時間を考慮しました。

いじめ防止・人権尊重に関わる教材

教材の題材・性質	教材番号
いじめ・人権に関わる題材	7、8、15、16、30

特に関連の深い内容項目	教材番号
A-(1) 自主、自律、自由と責任【重点】	11、19、35
B-(6) 思いやり、感謝【重点】	9、17、28
B-(8) 友情、信頼	6、22
B-(9) 相互理解、寛容	15
C-(11) 公正、公平、社会正義	7、30
D-(19) 生命の尊さ【重点】	4、18、29
D-(22) よりよく生きる喜び【重点】	8、24、34

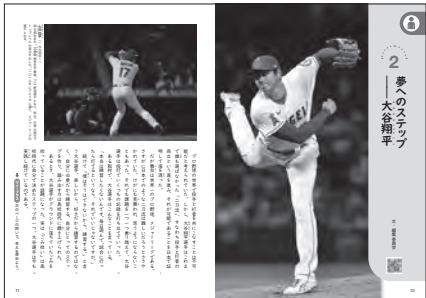
5

多様な教材・多様な指導方法の提案

多様な教材

本書ではこれまで読み継がれてきた定番の読み物教材を大切にしながら、様々な形式の教材を精選しました。生徒に新鮮な驚きと感動を与えると共に、授業者にとって多様な指導方法を取り入れやすい内容となっています。

活躍している人物を描いた教材



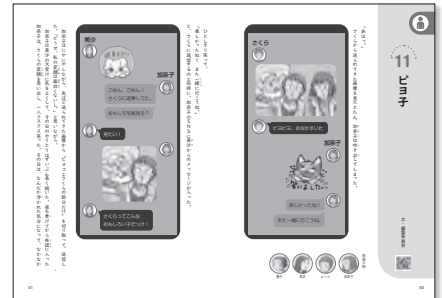
p.10～13「夢へのステップ——大谷翔平」

漫画教材



p.24～27「挨拶のちから」

中学生が主人公の教材



p.50～54「ピヨ子」

デジタルを活用した指導方法

教科書に掲載している二次元コードから、教材に関する補助資料として、写真・動画・参考となる外部ページを見ることができます。折に触れて活用することで、調べ学習をはじめとした発展的な学習を促し、情報活用能力の育成を図ることができます。

また、一部の教材では、授業の導入として使える動画と終末に使える動画をそれぞれ収録。導入では授業を円滑に進める手助けとなり、終末では感動的な余韻で授業を締めくくります。



p.170～174「千年先のふるさとへ——宮城県女川町」

導入で……動画①



終末で……動画②



問題解決的な学習、体験的な学習を提案

各学年3つの教材に「マイ・プラス」を設置し、学習の進め方を提示しています。生徒がいろいろな立場に立って想像したり考えたりできるような問いを設定しました。話し合いや体験的な学習を取り入れて、授業を活発に、また円滑に進めることができますようにしています。



p.24～25「挨拶のちから」



p.26～27「マイ・プラス 挨拶から礼儀を考えよう」

2 対照表

本教科書の構成・内容と学習指導要領が示す「内容」の各事項との対照は以下の通りです。

図書の構成・内容			学習指導要領の内容		配当時数
①	道徳 はじまりの時間 自分と向き合う	p.6～9	A-(3)	向上心、個性の伸長	1
②	夢へのステップ——大谷翔平	p.10～13	A-(4)	希望と勇気、克己と強い意志	1
③	おひだまり	p.14～18	C-(14)	家族愛、家庭生活の充実	1
	Thinking 「おひだまり」に寄せて	p.19			
④	十五分後の奇跡	p.20～22	D-(19)	生命の尊さ	1
	Thinking 生命 当たり前の奇跡	p.23			
⑤	挨拶のちから	p.24～27	B-(7)	礼儀	1
⑥	ライバル	p.28～30	B-(8)	友情、信頼	1
⑦	卒業文集最後の二行	p.32～37	C-(11)	公正、公平、社会正義	1
⑧	君たちはどう考え、どう生きるか	p.38～41	D-(22)	よりよく生きる喜び	1
⑨	六万円のご縁	p.42～45	B-(6)	思いやり、感謝	1
⑩	監督がくれたメダル	p.46～48	C-(15)	よりよい学校生活、集団生活の充実	1
⑪	ピヨ子	p.50～54	A-(1)	自主、自律、自由と責任	1
	Thinking 「友達」限定?	p.55			
⑫	リアルとネットの不思議	p.56～59	A-(2)	節度、節制	1
⑬	海と空——榎野の人々	p.60～64	C-(18)	国際理解、国際貢献	1
⑭	ベビーカー論争	p.66～69	C-(10)	遵法精神、公德心	1
⑮	目の見えない白鳥さんとアートを見に行く	p.70～77	B-(9)	相互理解、寛容	1
⑯	分身ロボットカフェへようこそ	p.78～81	C-(13)	勤労	1
	Thinking 弱者をつくらない社会	p.82～83	C-(11)	公正、公平、社会正義	
⑰	月明かりで見送った夜汽車	p.84～87	B-(6)	思いやり、感謝	1
⑱	ドナー	p.88～90	D-(19)	生命の尊さ	1
	Thinking 生命倫理 科学技術が生んだ新たな課題	p.91			
⑲	リクエスト	p.92～97	A-(1)	自主、自律、自由と責任	1
⑳	二通の手紙	p.98～102	C-(10)	遵法精神、公德心	1
㉑	風に立つライオン	p.104～107	A-(4)	希望と勇気、克己と強い意志	1
㉒	二人の進路選択	p.108～113	B-(8)	友情、信頼	1
㉓	小浜のさば缶、宇宙へ行く	p.114～119	A-(5)	真理の探究、創造	1
㉔	二人の弟子	p.120～125	D-(22)	よりよく生きる喜び	1
㉕	尊い玉子	p.126～129	C-(14)	家族愛、家庭生活の充実	1
㉖	襟裳のこと	p.130～133	D-(20)	自然愛護	1
㉗	ゼロ・ウェイストの町——徳島県上勝町	p.134～139	C-(12)	社会参画、公共の精神	1
㉘	ある元旦のこと	p.140～143	B-(6)	思いやり、感謝	1
㉙	誰かのために	p.144～145	D-(19)	生命の尊さ	1
㉚	ネルソン・マンデラ	p.146～151	C-(11)	公正、公平、社会正義	1
㉛	響け、私のトロンボーン	p.152～157	D-(22)	よりよく生きる喜び	1
㉜	運命の木——姫路城の大柱	p.158～163	C-(17)	我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	1
㉝	メジロ	p.164～169	D-(21)	感動、畏敬の念	1
㉞	千年先のふるさとへ——宮城県女川町	p.170～174	C-(16)	郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	1
	Thinking 最後の石碑、そして未来へ	p.175			
㉟	小さな手鏡	p.176～178	A-(1)	自主、自律、自由と責任	1
特集	Thinking SDGsの視点から 持続可能な社会に向けて	p.180～181	—	全内容項目	下記
特集	Thinking ふるさとに学びを広げよう	p.182～183	C-(12) C-(16) C-(17) C-(18)	社会参画、公共の精神/ 郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度/ 我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度/ 国際理解、国際貢献	下記
配当時数合計					35

「SDGsの視点から 持続可能な社会に向けて」「ふるさとに学びを広げよう」は、図書の各内容と関連させて適宜使用いただけるよう、配当時数に含めています。

①～⑳及びThinkingについては、最も関連の深い学習指導要領の内容のみを示しています。

編修趣意書

(発展的な学習内容の記述)

受理番号	学校	教科	種目	学年
105-47	中学校	道徳	道徳	第3学年
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
232 あか図	道徳 232-93	中学生の道徳 3		

ページ	記述	類型	関連する学習指導要領の内容 や内容の取扱いに示す事項	ページ数
	なし		なし	
合計				